

# 新規液体増量剤を利用した 果樹の省力的人工受粉技術の確立

## 研究の背景

1花1花、手作業により花粉を着けていくため、  
大変な労力が必要。  
しかも、開花期中に作業を終えなければならず、  
労力の確保が困難。



受粉を必要とする多くの果樹では、人工受粉の  
省力化・軽労化が急務

## 技術シーズ

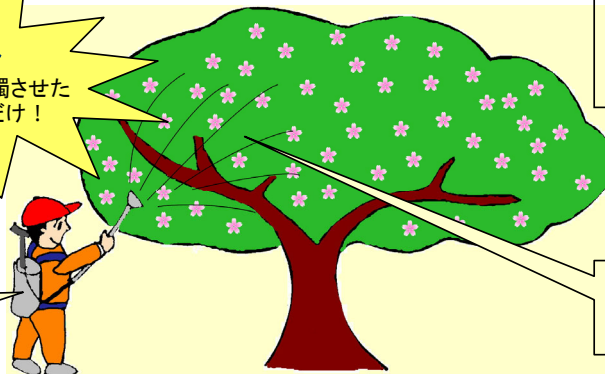
キウイフルーツの溶液受粉を可能とする新規液体増量剤の開発

## 研究内容

### 溶液受粉

受粉は花粉を懸濁させた  
溶液を散布するだけ！

溶液受粉用  
散布装置の  
開発



溶液中における  
花粉の生理反応  
の解明

受粉効率の高い  
液体増量剤の開発

人工受粉の省力化が重要なりんご、日本なし、もも及びびかきを対象に  
・液体増量剤、散布装置の評価(問題点、改善点の抽出)  
・溶液受粉用花粉の効率的採取技術の開発

## 達成目標

主要果樹における溶液受粉技術の実用化

## 波及効果

人工受粉に要する労力及びコストの大幅削減  
人工受粉の徹底による高品質果実の安定生産